

長崎市中心部の交通結節等検討会議（第2回）

- 資料 1 検討会議（第1回）について p1～p3
- 資料 2 長崎駅周辺の交通結節にかかる検討（第2回検討会議までの検討状況） p4～p14
- 資料 3 - 2 長崎駅周辺の交通結節にかかる検討（本日の検討内容） p15～p16
- 資料 4 松が枝地区の交通結節にかかる検討（第2回検討会議までの検討状況） p17～p22
- 資料 6 今後の進め方 p23～p24

長崎市中心部の交通結節等検討会議（第2回）

－検討会議（第1回）について－

検討会議（第1回）の概要

- 日時：令和元年8月20日（金）13時30分～15時
- 場所：長崎県農協会館701会議室
- 議事：

（1）検討会議の設立	（5）松が枝地区の交通結節計画
（2）長崎市を取り巻く社会情勢	（6）その他の検討対象
（3）各分野からの情報提供	（7）対応策アイデアの一例
（4）長崎駅の交通結節計画	（8）今後の進め方

委員会での主な意見：

◆長崎駅

- 国道を平面で横断させたいが、これまでのところ少し難しい。これまでの議論になかった道路を立体的に、よりスムーズにシームレスにつないでいくバスタなどを組み合わせることで交通結節の問題について解決できる可能性があるのではないか。
- 長崎駅前の広場を全体的に2階構造にして電停から改札まで同じレベルで移動することも考えられるのでは。
- 今のままの交通量では長崎駅前でどのように対処しようもない。長崎市全体の道路網も考えなければならない。20年30年先を見据えた計画を議論すべき。
- 長崎駅のJRビルや幸町のプロジェクトなど国道沿いに計画がされており、大渋滞するのではないか心配している。

◆松が枝地区

- 複合交通ターミナルの検討は良いと思う。

◆その他

- 県庁跡地も結節点の1つの候補地ではないか。
- 大波止ターミナルと長崎駅を結ぶ動線が必要ではないか。

長崎市中心部の交通結節等検討会議（第2回）

—長崎駅周辺の交通結節にかかる検討—

第2回検討会議までの検討状況

これまでの検討状況

○第1回検討会議（R元.8.20）後、幹事会を4回開催し、検討を進めてきた。

○検討経緯

会議	日付	議題
第1回検討会議	R元.8.20	
第1回幹事会	R元.10.8	現状・課題の確認、対策案（整備イメージ）の検討
第2回幹事会	R元.11.6	現状・課題の整理、対策案（整備イメージ）の検討
第3回幹事会	R元.12.20	対策案の比較（評価項目の整理）
第4回幹事会	R2.2.5	対策案の比較（各案の評価）
第2回検討会議	R2.2.19	

長崎駅周辺整備に関する県民・市民の声(参考)

長崎駅周辺のまちづくりシンポジウム【長崎県主催】

- **第1回：H26. 4.13 (日) 長崎ブリックホール国際会議場**
 - 基調講演：駅から始まるまちづくり
 - パネルディスカッション：新しい長崎駅に何を望むか
- **第2回：H26.11.16 (日) 長崎県美術館**
 - まちづくりの取組報告(事業概要、デザイン指針・基本計画について)
 - ディスカッション：新しい駅への質問・意見に回答
 - ワークショップ：新しい駅前広場の使い方及び、現在の駅周辺の良いところや悪いところ
- **第3回：H27.11. 8 (日) 長崎県総合福祉センター**
 - 基調講演：市民・地域と創るモノ・カタチ・デザイン
 - 事例紹介：姫路駅北広場、大手前通り整備
 - 長崎駅周辺エリア整備の事業進捗報告
 - ワークショップ：みんなでつくろう長崎駅！

長崎駅前広場ワークショップ【長崎市主催】

- **第1回：H29. 2. 5 (日) 長崎商工会館**
 - ワークショップテーマ：駅周辺に期待すること
- **第2回：H29. 7. 9 (日) 長崎県勤労福祉会館**
 - ワークショップテーマ：新しい駅前広場の利活用について
- **第3回：H29.11.12 (日) 長崎商工会館**
 - ワークショップテーマ：第1回、第2回ワークショップの意見を基に作成した駅前広場の「コンセプト(案)、プラン(案)」について

【県民、市民の声(集約)】

これまでに長崎県・長崎市が主催した「長崎駅周辺のまちづくりシンポジウム」「長崎駅前広場ワークショップ」に参加された方々(主に県民、市民の方)から出された意見、感想、要望等を集約した。(会場での発言、ワークショップの成果、アンケート結果など)



● 「交通・移動等」に関する意見

■ 乗り継ぎに関する意見(23件)

- (例) ・電車・バスなどの二次アクセスが不便な駅となる可能性がある。
・駅ビルやホテル、路面電車、バスターミナルとの連携がスムーズになるようにしてほしい。

■ バス停が分散し分かりにくいことに関する意見(6件)

- (例) ・バスの乗り場がわかりづらい。
・バスの経路が多くてわかりづらい。

■ バリアフリーに関する意見(5件)

- (例) ・バリアフリーで歩きやすいまちづくりをお願いします。
・バリアフリーな交通結節点としての役割。

■ 駅前商店街(大黒町)との連携に関する意見(9件)

- (例) ・駅と地元駅前商店街(大黒町)をつなぐ動線をどのように考えているのか。
・駅が離れると駅前商店街がさみしくなる。

● 「交通・移動等」に関する意見

■ 乗り継ぎに関する意見(18件)

- (例) ・鉄道からの乗換をわかりやすく。
・バス停・電停を一箇所にまとめたい。

■ バス停が分散し分かりにくいことに関する意見(5件)

- (例) ・バス・電車の乗り換えが分かりにくい。
・バス乗車地を分かりやすくしてほしい。

■ バリアフリーに関する意見(8件)

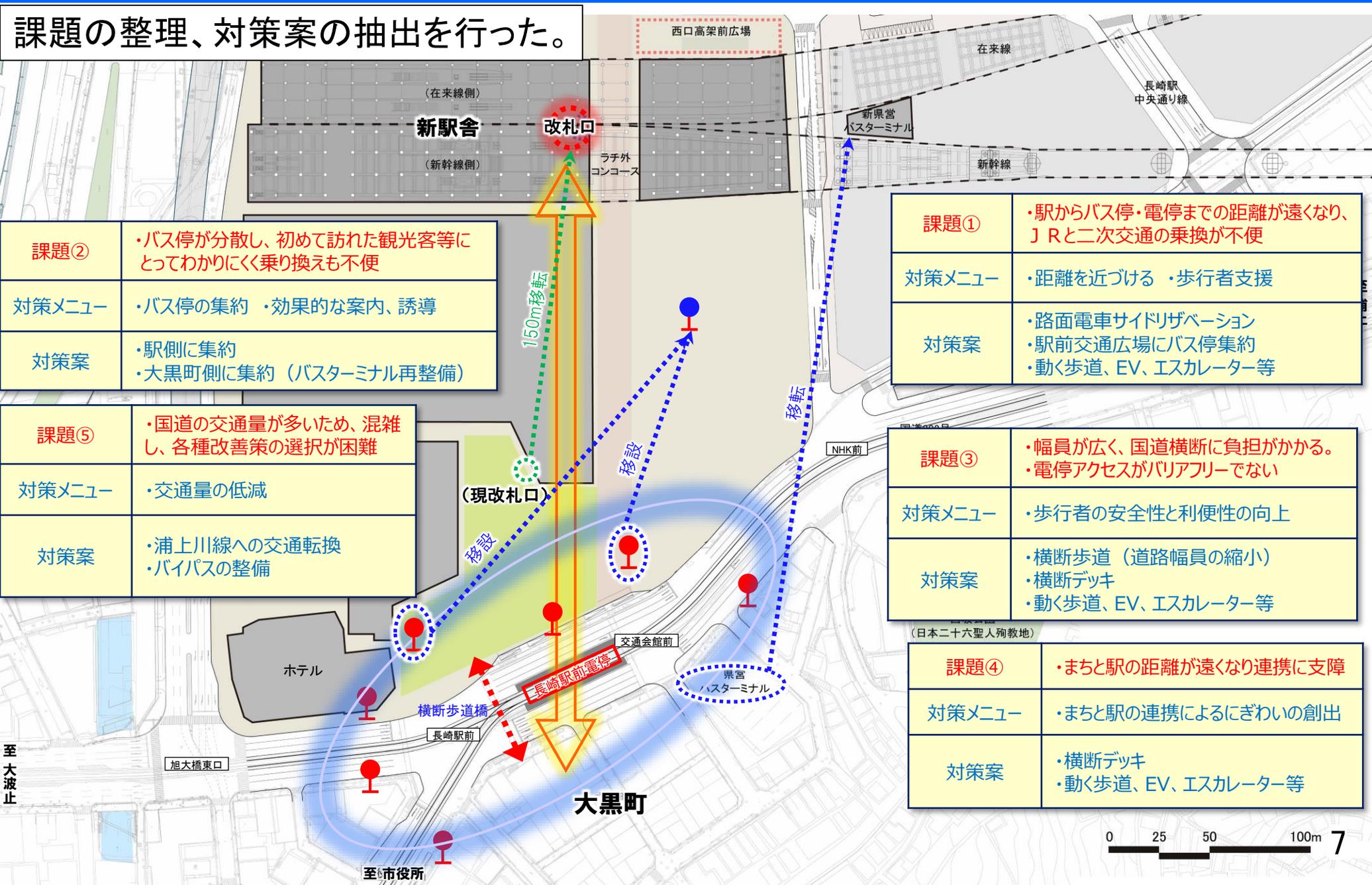
- (例) ・電車に乗る際のバリアフリー化。
・バリアフリーのアクセス経路を確保してほしい。

■ 駅前商店街(大黒町)との連携に関する意見(9件)

- (例) ・大黒町商店街との連結。
・駅前商店街を活かしてほしい。

現状及び現計画における課題・対策案

課題の整理、対策案の抽出を行った。



課題②	・バス停が分散し、初めて訪れた観光客等にとってわかりにくく乗り換えも不便
対策メニュー	・バス停の集約 ・効果的な案内、誘導
対策案	・駅側に集約 ・大黒町側に集約（バスターミナル再整備）

課題⑤	・国道の交通量が多いため、混雑し、各種改善策の選択が困難
対策メニュー	・交通量の低減
対策案	・浦上川線への交通転換 ・バイパスの整備

課題①	・駅からバス停・電停までの距離が遠くなり、JRと二次交通の乗換が不便
対策メニュー	・距離を近づける ・歩行者支援
対策案	・路面電車サイドリザベーション ・駅前交通広場にバス停集約 ・動く歩道、EV、エスカレーター等

課題③	・幅員が広く、国道横断に負担がかかる。 ・電停アクセスがバリアフリーでない
対策メニュー	・歩行者の安全性と利便性の向上
対策案	・横断歩道（道路幅員の縮小） ・横断デッキ ・動く歩道、EV、エスカレーター等

課題④	・まちと駅の距離が遠くなり連携に支障
対策メニュー	・まちと駅の連携によるにぎわいの創出
対策案	・横断デッキ ・動く歩道、EV、エスカレーター等

至大波止

旭大橋裏口

至市役所

大黒町



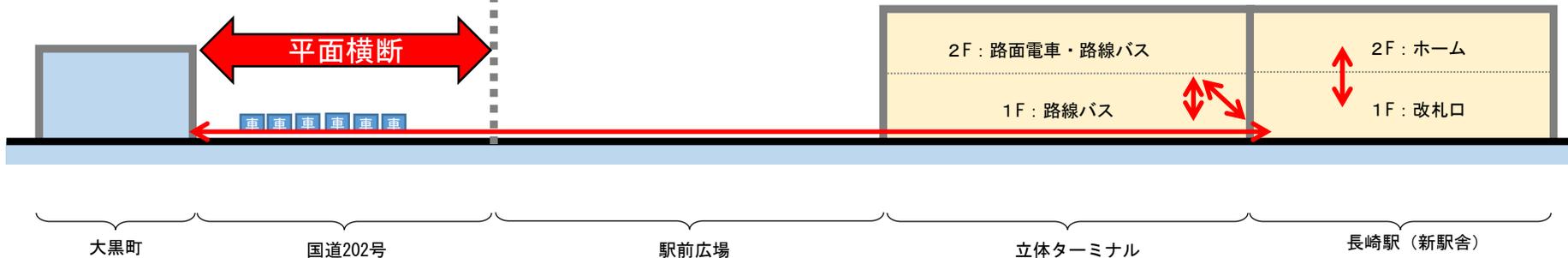
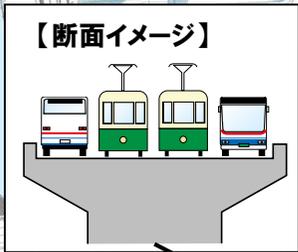
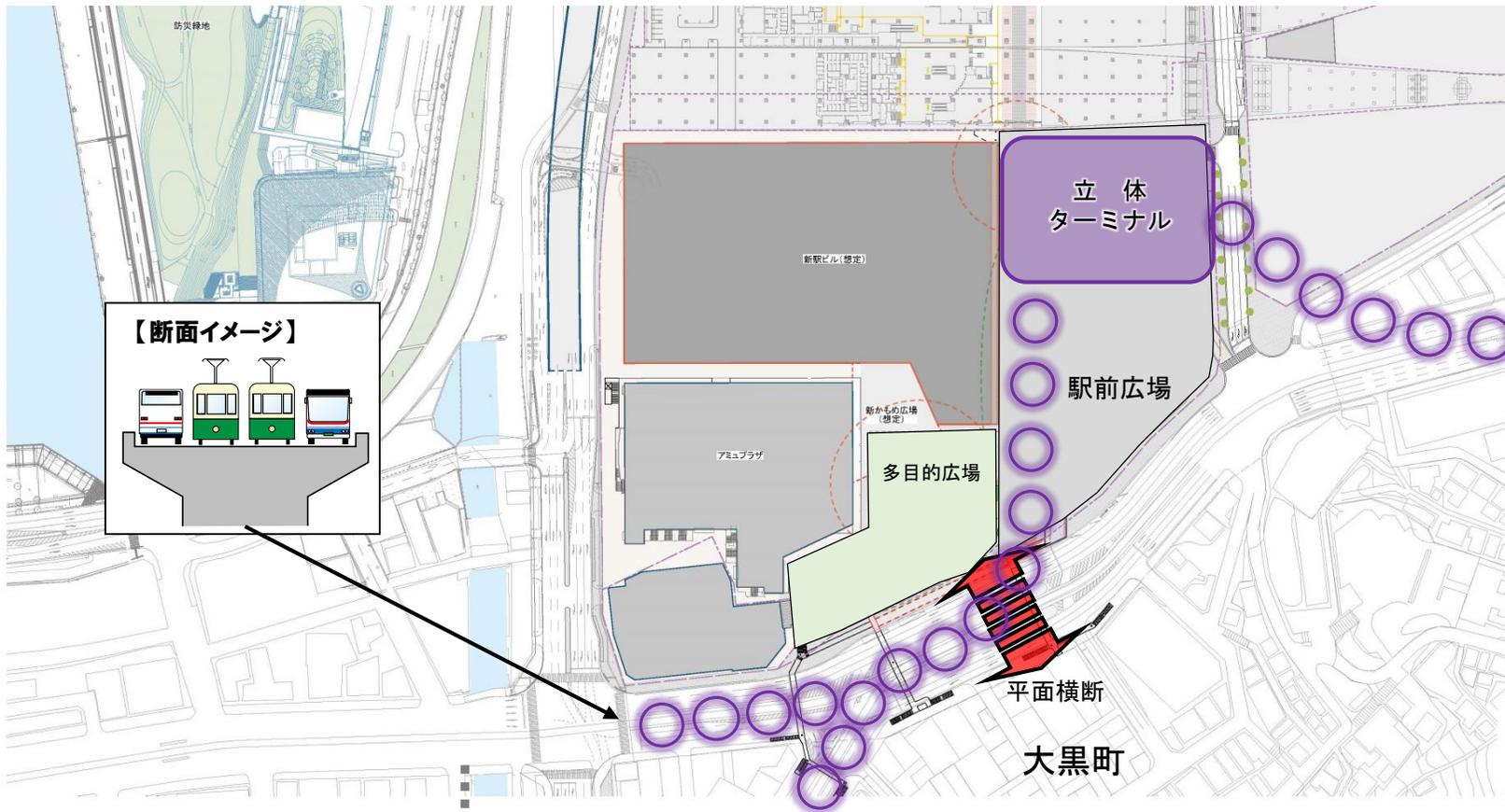
対策案(整備イメージ)の検討

対策案(整備イメージ)を以下の通り整理した。

対策案	概要	ねらい
①	東口駅前広場内に立体交通ターミナルを整備する案	<ul style="list-style-type: none"> ● 川沿いの道路(浦上川線)への交通転換に加えて、立体ターミナルを整備し路面電車とバスを駅に近づける。 ● 国道を平面横断する。
②	大黒町側にバスターミナルを整備し、デッキで長崎駅側と接続する案	<ul style="list-style-type: none"> ● 大黒町にバスターミナルを再整備する。また、デッキ付近にバス停を集約し、バス乗り場の分散を解消する。 ● デッキ上に動く歩道を設置し、駅からバス停、電停までの歩行者の移動を支援する。 ● 駅とバスターミナルを歩行者デッキで結びまちと駅を連携させ、賑わいの創出を図る。
③	バスターミナルを長崎駅側に整備し、国道にミニバイパスを整備し、平面横断を目指す案	<ul style="list-style-type: none"> ● 川沿いの道路(浦上川線)への交通転換に加えてミニバイパスの整備により駅前交通量を低減させる。 ● 国道を平面横断する。 ● 駅前広場に路線バスの一部を引き込む。
④	サイドリザベーション案 (対策案②③共通)	<ul style="list-style-type: none"> ● 路面電車を駅側に引き込み(サイドリザベーション)により、駅に電停を近づける。
⑤	浦上川線への国道交通量転換案 (対策案①～④共通)	<ul style="list-style-type: none"> ● 長崎駅前の国道交通量を浦上川線へ転換し、長崎駅前の交通量を低減する。

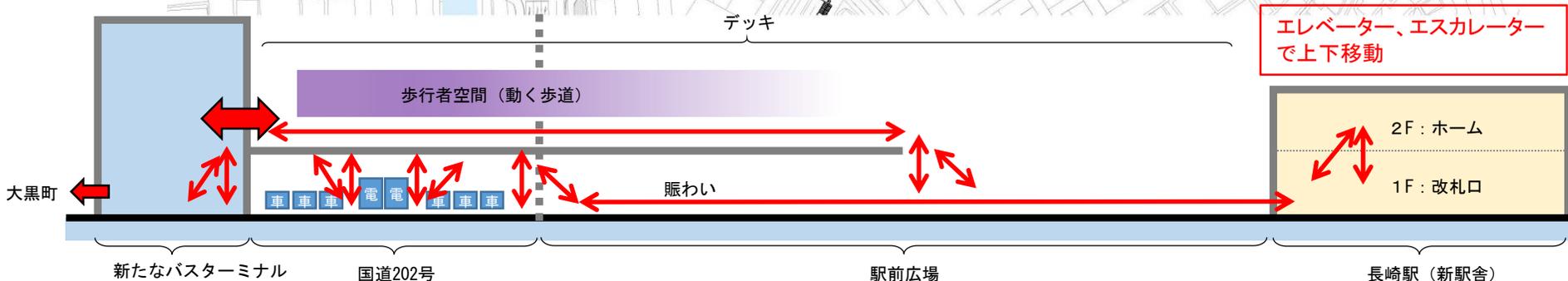
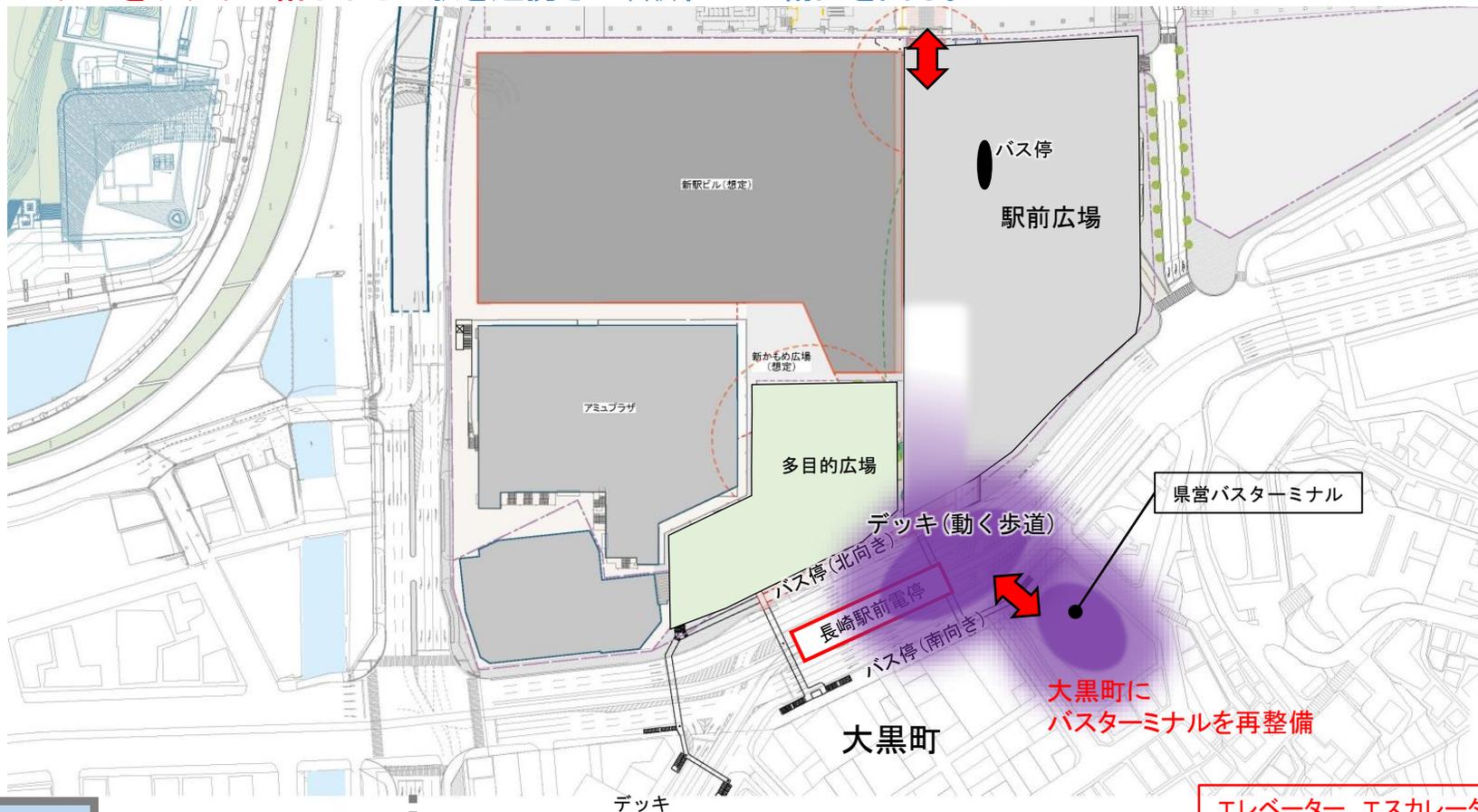
対策案①（東口駅前広場内に立体交通ターミナルを整備）

- 川沿いの道路(浦上川線)への交通転換に加えて、**立体ターミナルを整備し**路面電車とバスを駅に近づける。
- 国道を**平面横断**する。



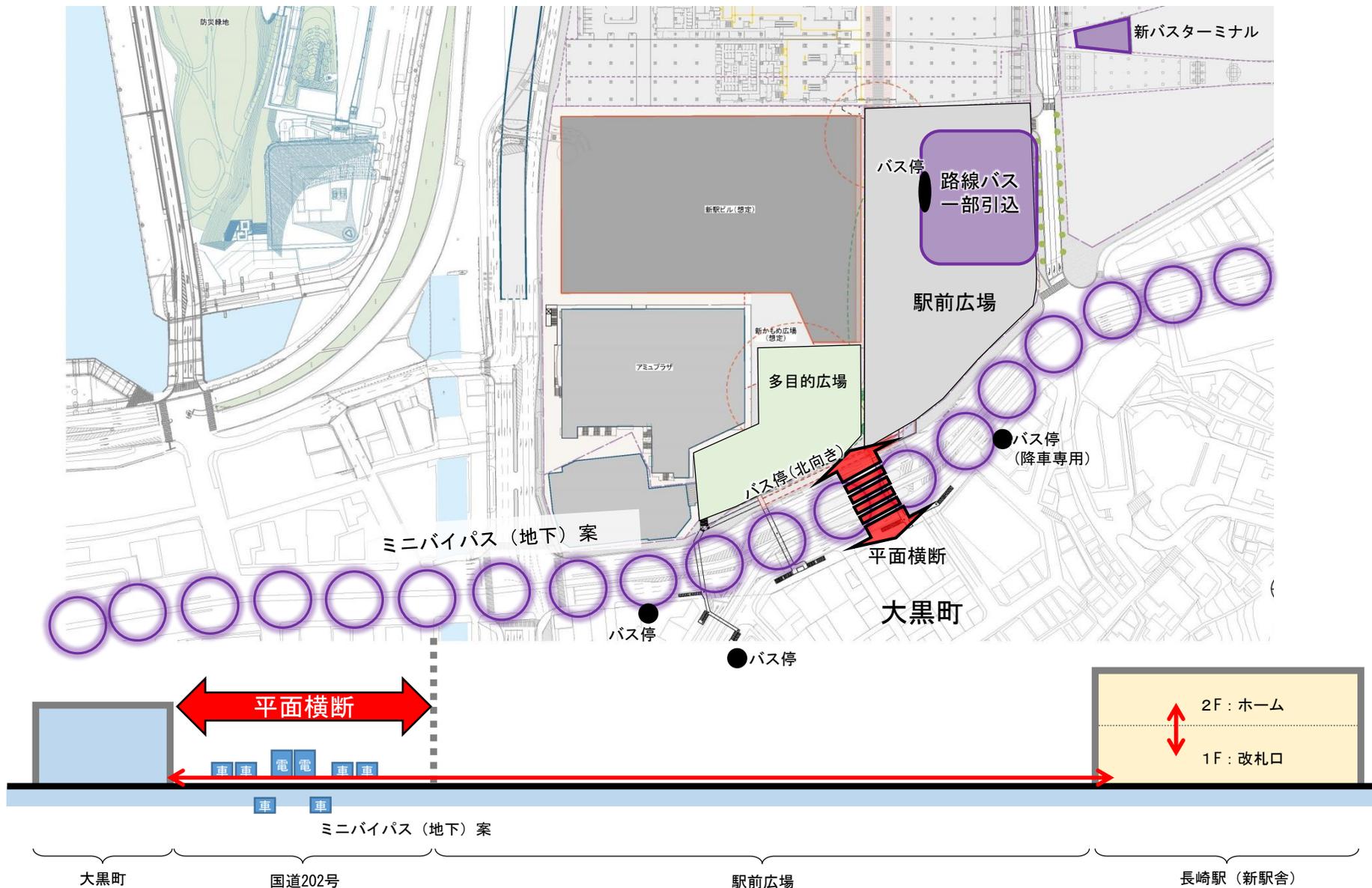
対策案② (大黒町側にバスターミナルを整備し、デッキで長崎駅側と接続する案)

- 大黒町にバスターミナルを再整備する。また、デッキ付近にバス停を集約し、バス乗り場の分散を解消する。
- デッキ上に動く歩道を設置し、駅からバス停、電停までの歩行者の移動を支援する。
- 駅とバスターミナルをデッキで結びまちと駅を連携させ、賑わいの創出を図る。



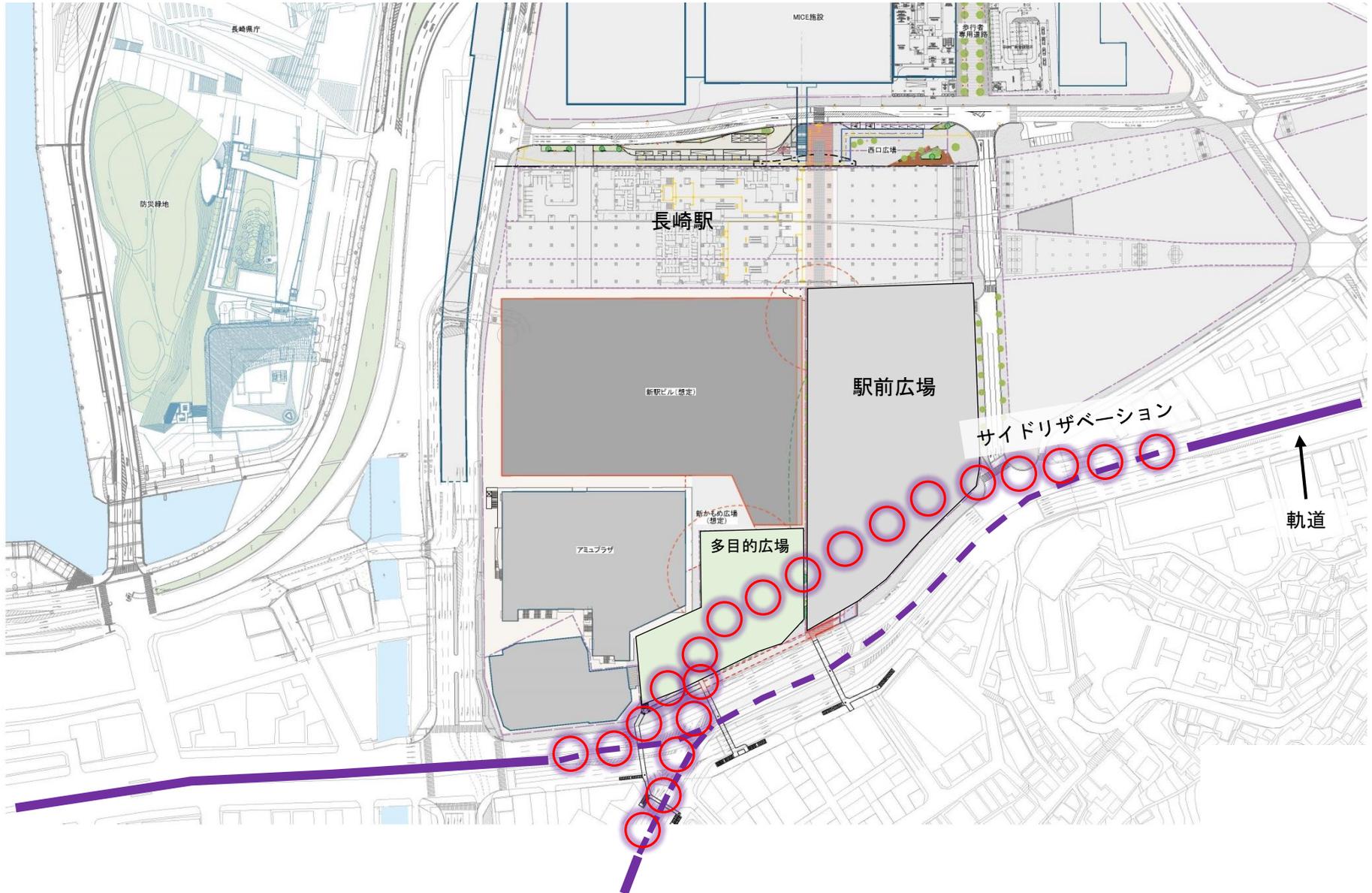
対策案③ (長崎駅側にバスターミナルを、国道にミニバイパスを整備し、平面横断を目指す案)

- 川沿いの道路(浦上川線)への交通転換に加えてミニバイパスの整備により駅前交通量を低減させる。
- 国道を平面横断する。
- 駅前広場に路線バスの一部を引き込む。



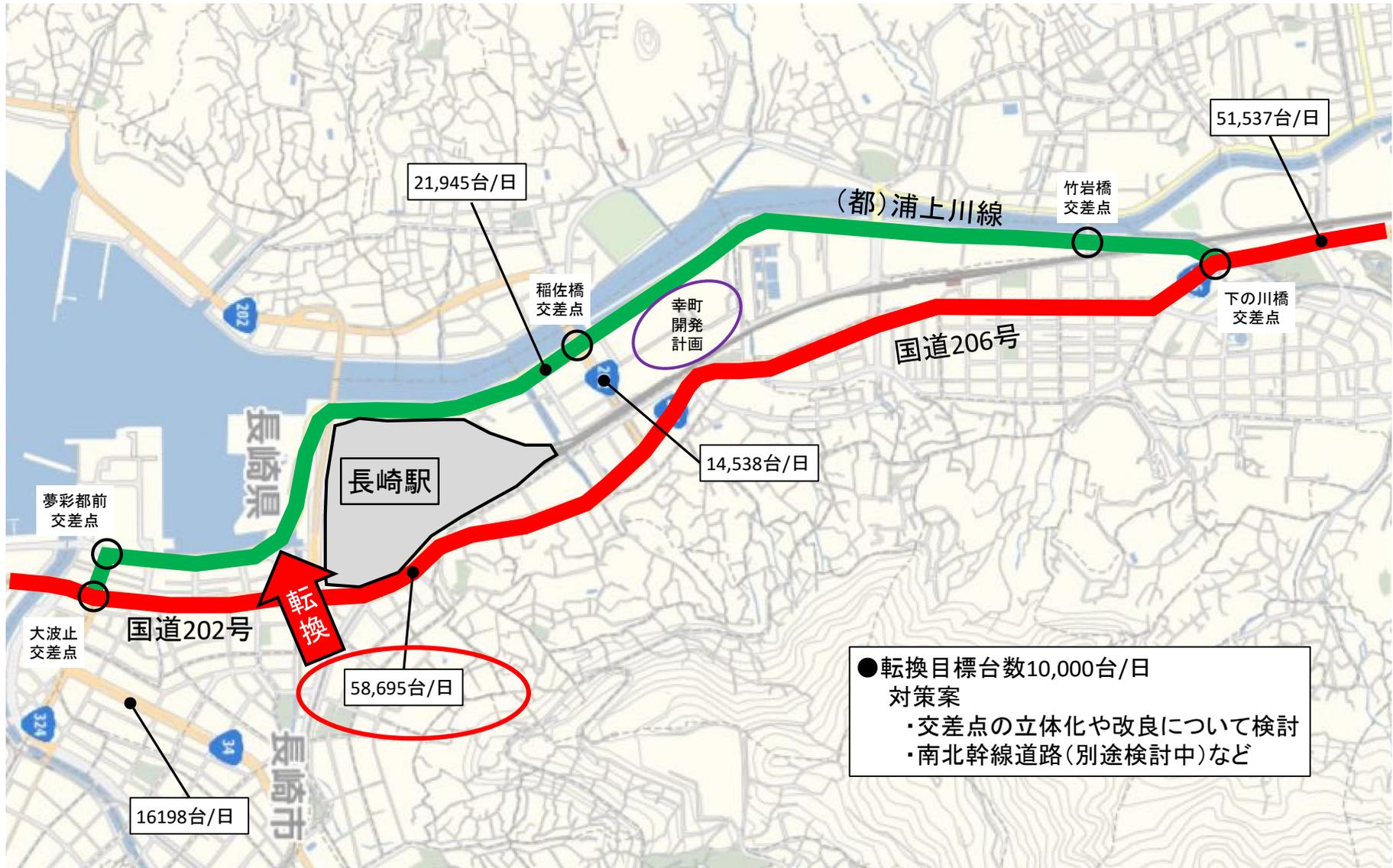
対策案④ (サイドリザベーション案) (対策案②③共通)

○路面電車を駅側に引き込み(サイドリザベーション)により、駅に電停を近づける。



対策案⑤ (浦上川線への国道交通量転換案)(対策案①～④共通)

○長崎駅前の国道交通量を浦上川線へ転換し、長崎駅前の交通量を低減する。



対策案の比較(各案の評価)結果

対策案について比較(評価)を行った。

対策案	概要	評価	結果
①	東口駅前広場内に立体交通ターミナルを整備する案	<ul style="list-style-type: none"> 現在、進めている土地区画整理事業の計画(換地、保留地)、景観への影響が避けられない。 	×
②	大黒町側にバスターミナルを整備し、デッキで長崎駅側と接続する案	<ul style="list-style-type: none"> 全ての路線バス(約4100便/日)をバスターミナルへ引き込む案を検討したが、バスの出入りに伴う交差点の交通処理に懸念があり、バスの乗客にとっても時間がかかることから影響が大きすぎる。 路線バスはバスターミナルへ引き込まないという案が検討すべき対策である。 	○
③	バスターミナルを長崎駅側に整備し、国道にミニバイパスを整備し、平面横断を目指す案	<ul style="list-style-type: none"> 高架案を検討したが、その際は路面電車をサイドリザベーションする必要があり、また、景観への影響が避けられない。 地下にバイパスを通す案が検討すべき対策である。 	○
④	サイドリザベーション案(対策案②③共通)	<ul style="list-style-type: none"> 国道を横断する場合の交通処理や多目的広場の計画との整合を精査する必要があるため将来的な課題とする。 	×
⑤	浦上川線への国道交通量転換案(対策案①～④共通)	<ul style="list-style-type: none"> 対策案①～④いずれかに関わらず、今後、実施に向け検討すべき対策である。 	○



本日の検討会議では、対策案②、③について検討を行う。

長崎市中心部の交通結節等検討会議(第2回)

—長崎駅周辺の交通結節にかかる検討—

本日の検討内容

羽藤委員(東京大学大学院教授)への聞き取り

○日時:令和2年2月13日(木)16:00~17:00

○場所:東京大学工学部1号館

○意見

1. 対策案①の立体交通ターミナル案については、現在まで進めてきた駅広場の基本コンセプトを壊す提案となっている。駅まち空間の基本的なコンセプトとして受け入れがたいのではないか。特に長崎駅まち空間の景観軸の確保が難しく、二十六聖人の丘から長崎湾を意識した眺望が阻害されてしまうことも大きな問題である。
2. 対策案②のデッキ案については、まちから奥に立地せざるを得ない新駅の立地問題において議論されてきたアクセス問題を解決しうる唯一の提案。ターミナルの設置を現行の高架近傍から現在ターミナルに残すことでまちの活性化も期待できる。デッキ案がもっとも望ましいのではないか。平面交差は現状の交通量では難しいことから、引き続き道路事業を進めながら、早急なデッキ案を既存バスターミナルの建替え事業と連動させていくことが望ましいのではないか。
3. 対策案③のミニバイパス案については、道路構造物によって駅と町が分断されるため望ましくない。事業費が高い点も、B/Cの観点で問題があるため、比較精査が必要。
4. 対策案②デッキ案を基本とする際、ターミナル機能の向上に向けて、「(1)現在の交通会館を敷地とする案」と、「(2)周辺敷地と交通会館敷地を一緒にして敷地とする案」が考えられる。(1)案の場合、現在バース数8あるものの待機場場に十分なスペースが乏しく、機能向上が果たせない。一方、(2)案の場合、市内周遊と都市間バスを想定し、待機バースとあわせて設置することができれば、運用上の課題を解決することが可能となり、2階以上の床を公共・商業利用として、町に向けたゲートウェイ機能を確保する余裕も生まれて、まちづくりに向けた総合的な拠点確保が可能になることから(2)案を基本に事業スキームに向けた検討を行うことが望ましい。
5. 但しこのために国・県・市・地元が一体となった取り組みが必要不可欠。三宮では、(2)案と同じ事業スキームを市がリーダーシップをもって県・国・地元が一体となって取り組むことで、事業負担を減らすための制度設計についても考慮し、警察協議や都市計画決定を進めているところであり、他地域の動きも踏まえながら事業化のスキームの深度化が望まれる。

嶋崎委員(長崎商工会議所副会頭)への聞き取り

○日時:令和2年2月19日(水)

○電話での聞き取り

○意見

1. 現計画の駅構内の交通結節機能というのは結節になっていないと思う。例えば、バスの運行、運用についても非常に現実的ではないのでは。
2. 対策案②のデッキ案については、駅前の再開発と、デッキも含めた周辺を総合した駅前再開発になったら、長崎のまちづくりとしてもすばらしいものになるんじゃないかと感じた。
3. 対策案②のデッキ案での、動く歩道、エスカレーター、エレベーターなど、そういう機能を確保することで、駅と、デッキが、まさに電車とバスの結節機能になるのではと思う。新たなバスターミナルに空港線やシャトルバスの都市間輸送、そういう機能を持たせたる。市内線については、上下線それぞれ、まさにデッキの下で結節する、ターミナルに近いようなイメージが描くことができるか。

長崎市中心部の交通結節等検討会議（第2回）

－松が枝地区の交通結節にかかるとの検討－

第2回検討会議までの検討状況

対策案（整備イメージ）の検討

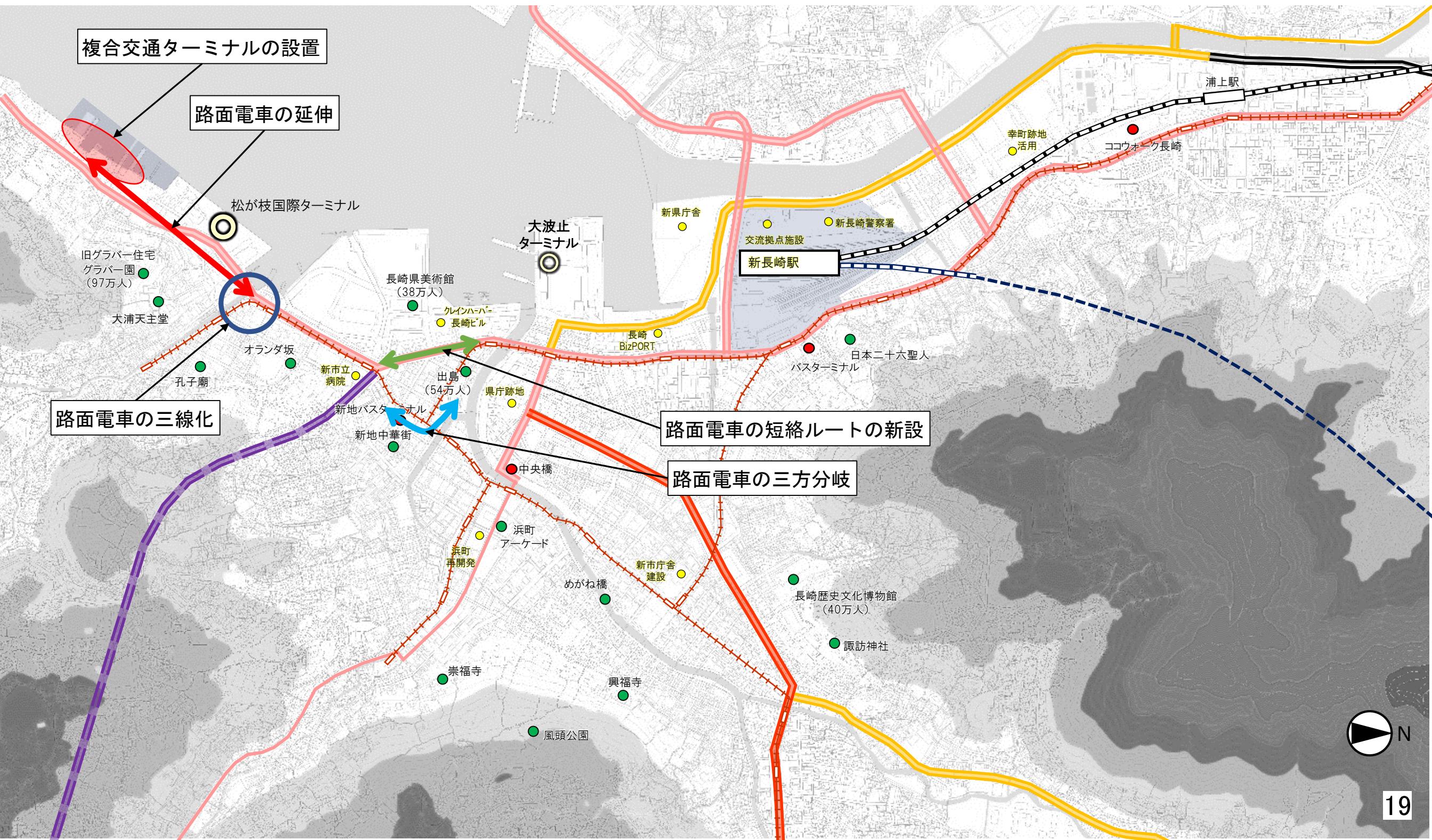
対策案（整備イメージ）を以下の通り整理した。

対策案	概要		ねらい
①	松が枝地区への軌道延伸		<ul style="list-style-type: none"> ● 新たな分岐を設け、軌道を新設（延伸）することで、今後整備予定の松が枝地区と長崎市街地間のアクセス性の向上を図る。
②－1	直通化	電車軌道新設案	<ul style="list-style-type: none"> ● 松が枝延伸に伴う長崎駅方面との直通化のため、出島～市民病院の軌道を新設することで、アクセス性の向上を図る。
②－2		電車軌道分岐追加案	<ul style="list-style-type: none"> ● 松が枝延伸に伴う長崎駅方面との直通化のため、新地B T 前の交差点に分岐を新設追加することで、アクセス性の向上を図る。

松が枝地区対策案

○複合交通ターミナル、路面電車延伸・北部方面の直通化により交通結節機能を強化する

複合交通ターミナルを設置し、交通結節機能の強化を図る。また、松が枝ふ頭への路面電車の延伸、石橋方面の利便性を維持しながら、松が枝地区における交通結節機能を強化する。さらに、路面電車の短絡ルートの新設または三方分岐により、長崎駅方面への直行便を実現させ、クルーズ客の周遊圏域の拡大を図る。



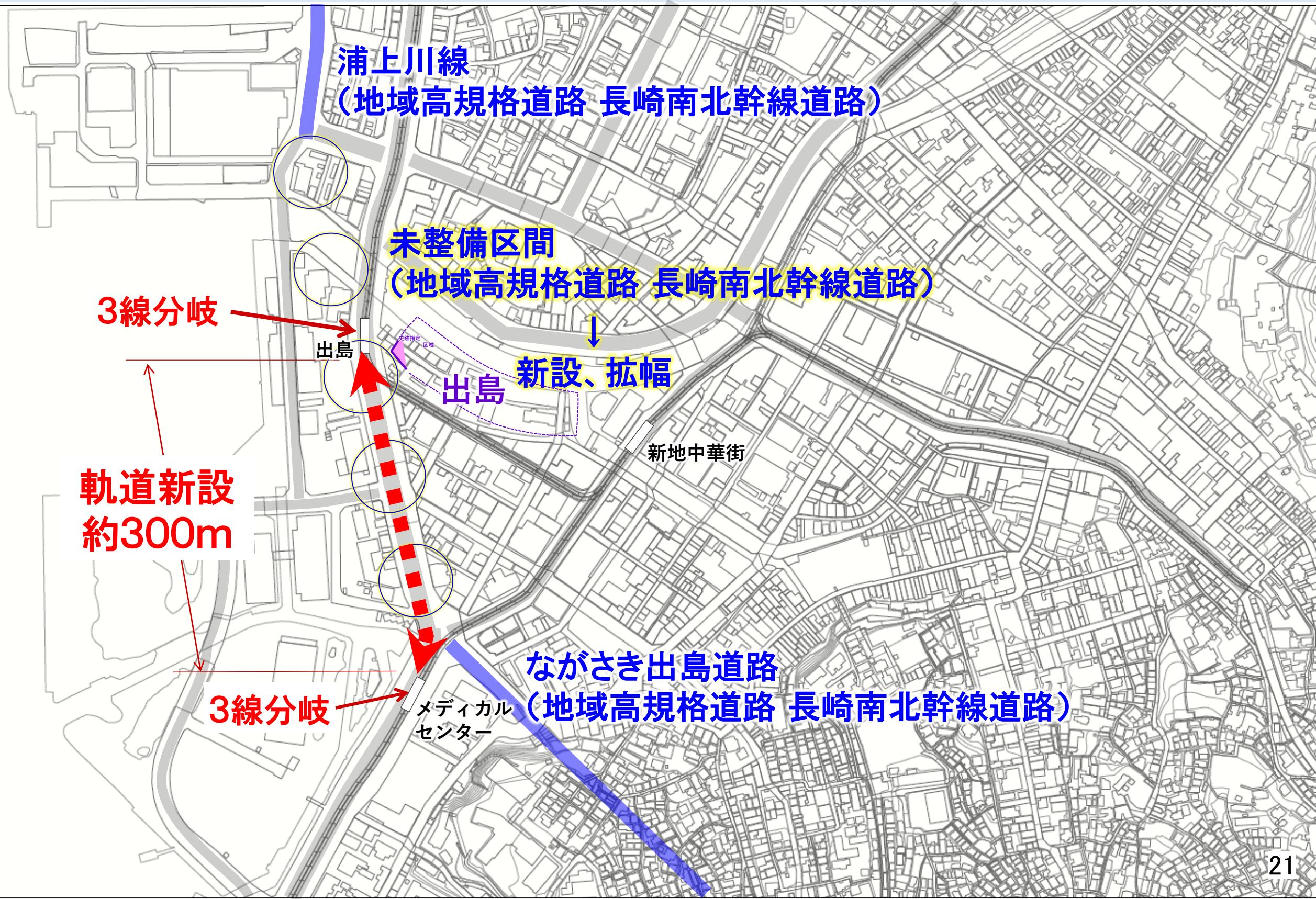
松が枝地区対応策 ①松が枝への軌道延伸

○新たな分岐を設け、軌道を新設(延伸)することで、今後整備予定の松が枝地区と長崎市街地間のアクセス性の向上を図る



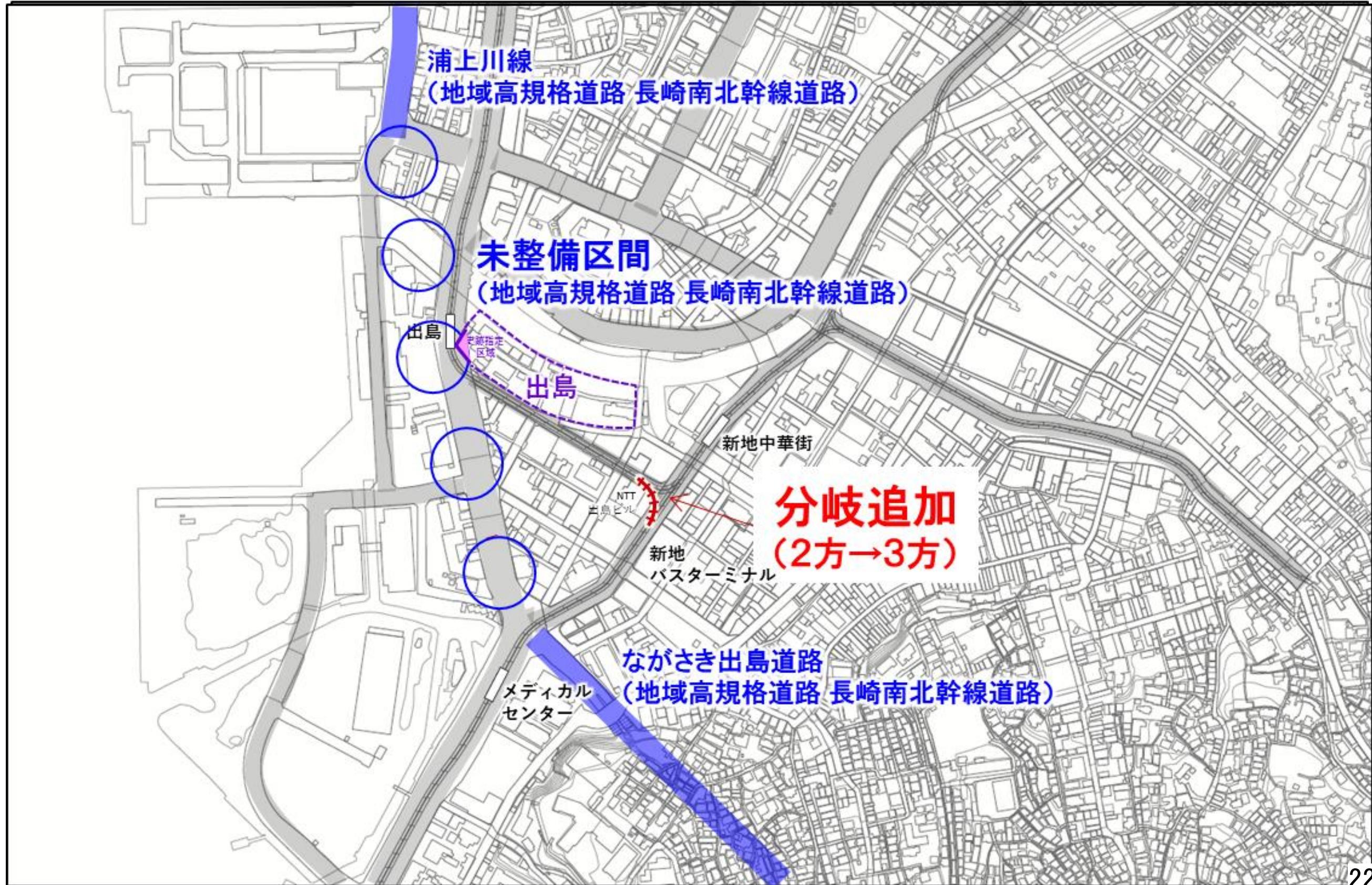
松が枝地区対応策 ②-1 軌道新設案

○松が枝延伸に伴う長崎駅方面との直通化のため、出島～市民病院の軌道を新設することで、アクセス性の向上を図る。



松が枝地区対応策 ②-2 分岐追加案

○松が枝延伸に伴う長崎駅方面との直通化のため、新地BT前の交差点に分岐を新設追加することで、アクセス性の向上を図る



長崎市中心部の交通結節等検討会議（第2回）

－今後の進め方－

今後の進め方(案)

R1
8/20

第1回 検討会議

【議題】

- ・検討会議の設立
- ・検討対象、課題確認
- ・今後の進め方

R1
10/8

第1回 幹事会

【議題】

アイデアに対する意見の聴取

- ・現状と課題の確認
- ・対策案(整備イメージ)の検討

R1
11/6

第2回 幹事会

【議題】

評価案の作成に向けた検討

- ・現状と課題の整理
- ・対策案(整備イメージ)の検討

R1
12/20

第3回 幹事会

【議題】

対策案の比較

- ・評価項目の整理

R2
2/5

第4回 幹事会

【議題】

対策案の比較

- ・各案の評価

R2
2/19

第2回 検討会議

【議題】

対策案の検討

(長崎駅周辺の対策・松が枝地区の対策)

R2
3/17

第5回 幹事会

【議題】

基本計画(案)の検討

(長崎駅周辺の対策・松が枝地区の対策)

R2
3/25

第3回 検討会議

【議題】

基本計画(案)のとりまとめ

(長崎駅周辺の対策・松が枝地区の対策)